



能登町長
大森 凡世

明けましておめでとうございます。皆様方には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

私事ではございますが、昨年4月10日より、能登町長に就任し初めての新年を迎えました。これもひとえに皆様のご理解とご協力あつてのことであり、心よりお礼を申し上げます。

さて、2020年より我々の生活を脅かしている新型コロナウイルス感染症ですが、今年もこのウイルスとの戦いは続くことと思われまふ。このコロナ禍で、改めて、人の支え合いの重要性を感じています。人と地域の支えあいを大切に、今後も町独自のきめ細やかな支援を行いながら一刻も早く日常を取り戻せるよう、取り組んでまいります。

昨年を振り返りますと、町で36年ぶりに全国高校総体ソフトテニス競技（男子）が開催され、

能登高校が個人戦第3位に輝くなど熱戦が繰り広げられました。また、観光交流施設イカの駅では、来場者が1年で10万人を超えるなど好評を得ています。

さらに、のとキリシマツツジの古木群が日本植物園協会の保全制度「ナショナルコレクション」に認定されたことや町の「ふるさと大使」柴野大造氏（瑞穂出身）のジェラートショップ「マルガージェラート」が世界最高のジェラートショップの称号を獲得されたことなど喜ばしいニュースがありました。

「能登の里山里海」が世界農業遺産に登録され10年が経ち、これからも「能登（NOTO）」の名が世界に広まっていくことを期待せずにはられません。

一方、町において熊の目撃情報相次ぎました。また、マイマイガの大量発生によるブルーベリーの不作、イカ釣り漁にお

いては依然として違法操業に悩まされるなど私たちの生活を脅かす喫緊の課題が多くあります。この豊かな里山里海を、そして、私たちの生活を守り育てていくため各種施策の実行に積極的に取り組んでいかなければなりません。そのためには、町民の皆様が必要であります。

私の好きな言葉の一つに「初心忘るべからず」があります。また、私の干支でもある寅年は「根や茎が成長し、草木が力強く伸びる」年と言われます。「真心をもって住民の声に耳を傾け、元気で笑顔あふれるまちにしていくため、みんなの思いが町政に反映されるよう」この初心を大切に、皆様と協働して成長していけるようまちづくりを進めたいと考えております。

結びに、町民皆様のご多幸とご健康を心から祈念申し上げます。謹んで年頭の挨拶といたします。

謹賀

新年



能登町議会議長
酒元 法子

あけましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、令和4年の新年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より、本町議会および町政に対する格段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

長引く新型コロナウイルス感染症は変異を繰り返し、未だ、私たちの日常生活を脅かしております。マスクの着用や手洗い、密の回避といった新たな生活様式は日常生活を激変させ、行動の制限や休業要請など、町民町内事業者の皆様のご経済活動にも大きな痛手をもたらしました。一方で、対面や移動を避ける

新たな生活様式が働き方にも影響し、テレワークや時差勤務、オンライン会議等の導入により、人と接することが難しくなる中で、デジタル化が急速に進んだ一年であったように思います。

能登町議会では、議員活動の自粛や制限が余儀なくされる中、7月から8月にかけて、常任委員会ごとに、「地方議会改革」「議会の危機管理」についてオンラインにて研修を行い自己啓発を図りました。10月には、区長会連合会との意見交換会を開催し、貴重なご意見を頂戴しました。

コロナ禍ではありますが、今後にも創意工夫を重ね、ひとつひとつ対応していくことが私たち議会の責務であると考え、議会活

動を展開して参ります。

また、タブレット端末を活用した議会運営も2年目となり、感染症まん延防止や災害の発生により会議等への参集が困難とされる場合でも、議会運営が停滞しないようにオンラインでの会議や情報収集が可能となるよう、柔軟に対応できる環境も整えております。

議会といたしましても様々な課題に対し、町民の皆様と共に立ち向かい、皆様のご期待に応えられるよう努力する所存でありますので、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。新春の挨拶とさせていただきます。

令和4年

能登町成人式

20歳の門出を祝う能登町成人式を次の日程で行います。

教育委員会事務局 ☎(62) 85337

日時

令和4年1月9日④

○午前の部(柳田・能都地区)

10時30分(受付9時30分)

○午後の部(小木・松波地区)

13時(受付12時)

場所

能登町役場 2階大集会場

※前年と会場が異なります

対象者

平成13年4月2日～平成14年4月

1日生まれの町立中学校卒業生と

在町者

男性64人、女性53人

計117人

※広報の掲載は希望者のみ

感染症対策

体調が悪い場合など感染が疑われる場合は入場をお断りする場合があります。

会場へ入場できるのは新成人1人につきご家族1人の予定です。(状況によって変更の可能性があります。)

お願い

新成人者へのお祝いの祝電や花束などは、式典会場では受け付けません。ご自宅へお届けください。

【柳田地区】

井田征吾	岩住有莉
上野香衣	上野楓佳
金森一倫	上井麻名
河本莉里沙	勘平知実
勘屋洗貴	木屋敬裕
窪田 光	古谷有弥
駒寄承太郎	大古聖奈
高平大地	中谷圭耶
中村智幸	東又 幹
平瀬輝幸	干場永遠
三宅勇太	宮本 響
谷内 隼	山本都寛
山本航大	

【能都地区】

伊藤正義	岩谷惇也
梅田聖流	數馬咲月
數馬優花	角亜由奈
蒲田賢太	紙谷龍希
井上奈津希(旧姓:川崎)	齊藤 耀
小澤直人	下谷内佑豪
柴野光陽	高森 駿
小路明李	出村有斗
竹口陽平	西田貴登
中田優衣	

【小木地区】

新田陸斗	畠 春菜
馬場なつみ	濱谷威瑠
富士鈴奈	細口翔太
前田豪也	牧 和音
松崎 雅	水元陽菜
道下真優	本谷明日香
屋舖麗音	山口菜摘
道下椋太	

【松波地区】

上野真愛	角田優月
坂口直樹	酒谷亮人
杉本 涉	橘乃々香
中町真澄	西戸佑斗
瀧 響	平山貴大
干場ほのか	松本雄希
宮町祥矢	八木香澄
數下翔也	
アブドウルワキド	
ヤコブマルティヌスラカ	
リパンカエルルアンワル	

■インターネット生中継

感染症を考慮して参加を自粛する新成人や、会場へ入れないご家族のために当日はインターネットで式典の様子を生中継します。(YouTube ライブを予定) 放送方法については町ホームページでご案内します。

URL : http://www.town.noto.lg.jp/www/info/detail.jsp?common_id=15579



大形のりか	奥野まい
表 幹太	表 楓太
加賀光太郎	梶 景介
壁谷響子	下川妃菜多
白坂志緒	新谷彩絵
千司裕希	千場 希
高室憂弥	田岸和真
椿原暖七	中谷優花
中橋樹香	布久保鈴音
橋本亜美	花森翔子
濱野美空	林 凌雅
古屋芳裕	宮野まりん
數下瑠花	梶恵里花

あえのこと

ユネスコ無形文化遺産にも登録されている農耕儀礼「あえのこと」。12月5日、田の神様を迎え入れ、収穫に感謝する儀礼が町内各地で営まれました。

毎年、神事を一般公開している柳田植物公園の合鹿庵では、

新型コロナウイルスの感染が落ち着いていることから、見学の制限は解除されました。県内外から集まった約60人の見学者が見つめる中、「町あえのこと保存会」の中正道さんが、由来や料理のいわれな

どを説明しました。

農家・稲作・田を守る田の神様は、夫婦神で目が不自由とされています。そのため、家への迎え入れや、囲炉裏・お風呂へ導く際には、言葉をかけながら丁寧に案内します。御膳には、栗の木で作った箸が添えられ、小豆ご飯や刺身が並ぶほか、ハチメの尾頭付きや大根

田の神様が好きとされる甘酒などが供えられました。

地区住民が合同で神事を継承している国重地区では、「国重田の神様保存会」の吉村安弘会長宅で、山口地区では「山口みどりの里保存会」のメンバーらが山

口集会所で、それぞれ神事を行い、田の神様を迎えました。また、神野公民館では公民館行事として実施し、集まった住民らが田の神様をもてなしました。

もてなしを受けた田の神様は、種籾の入った米俵の中や神棚などで一冬を過ごし、2月9日に田んぼへ送られます。



見学者らにあえのことについて説明する中さん



御膳には小豆ご飯のほか、山の幸、海の幸が並ぶ



田の神様に感謝を述べる吉村さん

「世界農業遺産国際会議 2021」 駐日大使らが能登視察



取組みについて説明した多田さん親子(左2人)

「能登の里山里海」が日本で初めて世界農業遺産に認定されて10年を迎えることを記念して、昨年11月25日から27日にかけて、七尾市和倉温泉を主会場として、国際会議が開催されました。

11月26日には、谷本県知事と国際会議に参加するアフリカ・南米の駐日大使らが、春蘭の里を訪れ、現地懇談会が行われました。

能登町からは、地域振興の実践者として、春蘭の里の多田喜一郎さんと娘さんの真由美さんが出席しました。谷本知事が「不利な条件の中

にある魅力を発見・掘り起こし、全国に発信する地域活性化のモデル」と評価した、地域ぐるみで取組む農家民宿などのスローツーリズムについて説明し、その成果や世界農業遺産の価値を国内外に広く発信しました。

翌27日には、関係者らが、イカの駅つくモールや合鹿庵などを訪れ、能登の農林水産業や文化について理解を深めました。



町スポーツ表彰候補者募集中!!

■対象大会 令和3年中に開催された大会

町では毎年、スポーツ活動で優秀な成績を収めた個人や団体、スポーツ振興に貢献した個人や団体に対して表彰を行っています。現在、表彰の候補者を募集しています。

- ・スポーツ賞 国際大会に国内予選を経て日本代表として出場した人。全国大会で3位以上の成績を収めた人
- ・スポーツ奨励賞 県大会で優勝した人。北陸3県・北信越大会で3位以上の成績を収めた人。国民体育大会に出場した人
- ・スポーツ振興賞 20年以上にわたりスポーツ

- の振興と指導に功績のあった50歳以上の人
- ・スポーツ敢闘賞 スポーツ賞及びスポーツ奨励賞以外で、県大会レベル以上の大会で優勝した人

推薦書提出期限 1月11日④
提出・問合せ先 教育委員会事務局 ☎62-8537

お知らせ

マイナンバーカードを
作りませんか？

マイナンバーカードは、本人確認のための身分証明書として利用できるほか、e-Taxなどの電子証明書を利用した電子申請にも利用できます。また、一部の病院では保険証としても利用できます。令和4年3月1日からは、コンビニエンスストアで住民票や印鑑登録証明書などを取得できる予定です。

マイナンバーカード休日臨時窓口

日時 1月8日④ 9時～12時

仕事などで平日にカードの受取りができない方、マイナンバーカードを作りたいと思っっている方など、ぜひご利用ください。

※戸籍や住民票の交付などの通常業務は取扱っていません。

マイナンバーカード出張申請サポート

町職員が、職場や団体の活動の場へ出向き、マイナンバーカードの申請をお手伝いします。マイナンバーカードをお持ちでない方は、仕事仲間や町内会など3人以上で申込みできます。

申請書は、住民課の窓口や各支所の窓口、ホームページでダウンロードもできます。ぜひ、ご利用ください。

◎住民課住民係 ☎(62) 8510

お知らせ

社会保険労務士の
無料年金相談

社会保険労務士が無料で年金相談を受け付けます。

年金の受給に関する相談や年金請求のお手続きなどがありましたらご利用ください。なお、ご利用の際には予約が必要となりますので事前に基礎年金番号をご準備の上お申し込みください。

日時 1月19日④ 10時～16時

場所 役場 1階 相談室

予約・問合わせ先 住民課年金係

☎(62) 8510

お知らせ

償却資産(固定資産税)の
申告は1月31日までに！

償却資産の所有者は、地方税法の規定により、賦課期日(毎年1月1日)現在において所有する償却資産について、その所在・種類・数量・取得時期・取得価格・耐用年数・その他必要事項を当該償却資産が所在する市町村長へ申告することが義務付けられています。申告義務が生じる方は、申告期限内に必ず申告書の提出をお願いします。詳細については、町ホームページをご覧ください。

償却資産とは？(対象資産)

お知らせ

土地および家屋以外の事業の用に供することができる資産で、その減価償却額又は減価償却費が法人税法又は所得税法の規定による所得の計算上、損金又は必要な経費に算入される資産が対象者

令和4年1月1日現在、能登町内において工場・商店・農業・漁業・サービス業等の事業を営んでいる方および駐車場やアパート等を貸し付けている方で、償却資産を所有している方申告方法

通常の紙媒体による申告のほか、電子申告「eLTAX」も利用できます。利用方法等については、「eLTAX」のホームページをご覧ください。

ヘルプデスク ☎0570-081459

9時～17時(土日祝日・年末年始除く)

※令和3年度の償却資産課税台帳に登録されている方等に対して「申告のご案内」を昨年12月中旬に郵送にてお届けしています。その他、新規事業者等で申告義務が新たに生じる方は、町ホームページより必要書類をダウンロードのうえ、申告してください。

※提出の際は、「マイナンバーカード」または「通知カード+本人確認書類」を忘れずにお持ちください。

申告期限 1月31日④

提出場所 税務課、柳田・内浦総合支所、小木・鶴川支所

◎税務課 ☎(62) 8518

ニュース

産学官金が連携して
SDGs推進



11月25日、能登町を含む3市2町とアステナHD(珠洲市)、3金融機関、金沢大学などが「SDGs推進に係る連携と協力に関する協定」を締結しました。同日に七尾市で開催された「世界農業遺産国際会議2021」に先

ニュース

インフラのアセットマネジ
メントに関する協定を締結



協定書を手にする大森町長と近藤顧問

立って開催された調印式では、谷本正憲知事立ち会いのもとで大森町長はじめ関係者が協定同意書に署名しました。

ニュース

旭日単光章受章を報告
第2八幡町内会長道下さん



叙勲受章の喜びを報告した道下さん

い、老朽化対策などの助言を受けることができるほか、若手技術職員等を対象とした勉強会なども実施されました。

ニュース

能登牧場 6年連続最高位

治の発展に貢献しています。「今後も元氣な間は、地域のために尽力したい」と語りました。

能登牧場 6年連続最高位

能登牛と若狭牛のチャンピオンを決める石川・福井合同肉牛枝肉共励会が12月6日、金沢市の県金沢食肉流通センターで開かれ、最高賞のグラントチャンピオンに能登牧場の牛が輝きました。6年連続の最高賞受賞となります。



最高賞に選ばれた牛を出品した能登牧場の平林専務

ニュース

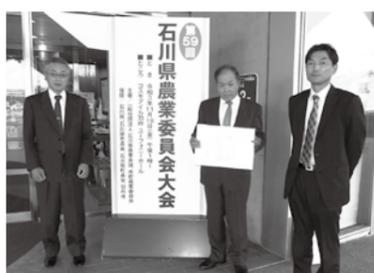
羽根の川本さん
農地利用最適化推進委員に就任

10月25日に開かれた町農業委員会総会で、川本元一さん(羽根)が農地利用最適化推進委員に委嘱されました。前任者の退任に伴うもので、任期は令和5年7月19日までです。

農地利用最適化推進委員は、町内を23区域に分け、それぞれ1人委嘱されています。農地パトロールや農地に関する相談業務にあたっています。川本さんの担当地域は第1区で、姫・真脇・羽生・大沢・小浦・羽根を担当します。

ニュース

町農業委員会の3委員が
県農業会議会長表彰受賞



受賞した(左から)川崎さん、的場さん、坂下さん

11月19日、町農業委員の的場清一さ

令和4年4月採用の能登町会計年度任用職員を募集します

募集職種および人員

- ①真協遺跡縄文館事務補助員 1人 ②公民館主事 2人
- ③特別支援教育支援員 4人 ④こどもみらいセンター児童厚生員 1人

応募手続き 「ハローワークのと」で紹介状の交付を受け、応募申込書に必要事項を記入の上、履歴書(要写真)を添えて総務課人事秘書係へ提出してください。

選考方法 面接試験 ※日時・場所は別途ハローワーク求人票等にて

受付期間 令和4年1月31日⑨までの8時30分～17時15分 必着(土・日・祝日除く)

※勤務条件等の詳細については、ハローワーク求人票または町ホームページをご覧ください。

☎総務課人事秘書係 ☎62-8534

新ビジネス創出へ「能登ローカルシフトアカデミー」

都市部の若者ととともに、地域資源の活用や課題解決につながる新たなビジネスを探ることを目的として、昨年8月に始まった起業講座「能登ローカルシフトアカデミー」。全国から22人が受講し、ビジネス戦略や商品開発を学ぶオンライン講座やフィールドワークなどを経験した受講生らによるビジネスプランコンテストにより幕を閉じました。



11/27・28 フィールドワーク開催

最終回となったフィールドワークには、県内外から12人が集まり、町内を視察しました。「ノトクロスポート」では、3人の地元事業者と意見交換が行われ、受講生らは、事業内容や将来の方向性、抱えている課題などを聞き取り、地域資源を活用した新たなビジネスの創出を探りました。

12/11 ビジネスプランコンテスト開催

都内で行われたコンテストには、選抜された9人が地域資源を用いた事業アイデアを披露しました。発表者は4分の持ち時間で地域の課題解決につながるプランを説明しました。高齢化が深刻な1次産業の担い手育成に向け、引退したベテランのノウハウを紹介する動画コンテンツの提供を提案した高桑由樹さんが最優秀賞に輝きました。

町のこれからのを考える

一步を生み出す! 「のと未来会議」

『町の未来を「自分ごと」として話しあえる場』というコンセプトで、2018年に始まった「のと未来会議」。参加者が共に学び交流しながら、町の未来を描いていくプロジェクトとして、これまで多くの出会いと対話が生まれてきました。2020年からはオンライン形式で、多くの参加者が交流しています。

今年のテーマは「能登町×〇〇の一步を生み出す!」として、食・文化・滞在・星空の4つのテーマで取組みを紹介していきます。



11/30 第2回「のと未来会議」

ごいた保存会のメンバーをトークゲストに招き、「能登町×文化」をテーマに開催され、全国からおよそ40人が参加しました。

宇出津で生まれた伝統娯楽「ごいた」は、短時間で遊べることに加え、保存会メンバーが「ごいたは人生ゲームみたいなもの。味方同士が、駒で会話をすると語るように、駆け引きと駒の読み合いが最大の魅力となっています。長年、宇出津だけに伝わってきましたが、今では全国へと広がっています。

トークゲストらによる実演のあと、ごいたの歴史やルール、普及活動などの取組みが紹介され、参

加者らは伝統娯楽を継承しながら、関係人口の増加につながる方策について意見交換しました。

地域の子どもたちへの普及を目的に設立した保存会は、SNSなどでの広がりによって愛好者が増え、各地で支部も発足するなど新たな交流が生まれています。能登ごいた保存会の洲崎一男会長は「ごいたを通して能登を好きになった人が聖地である宇出津を訪れてほしい」と語りました。

訪れた人と交流を深めることで、今まで知らなかった町の魅力や新たな発見、新しい一步につながるのかもしれない。

上乘さん 令和3年度「石川地域づくり表彰個人賞」受賞



受賞報告に訪れた上乘さんと妻の純子さん

「ケロンケロンの小さな村」で活動している上乘秀雄さん(=宇出津=)が「令和3年度石川地域づくり表彰 個人賞」を受賞しました。12月10日、役場を訪れ、大森町長に受賞の喜びを報告しました。

この表彰では、地域づくりの活動の活性化と推進を図るため、地域住民が主体となり先進的な地域づくりに取り組んでいる団体または個人を表彰しています。

上乘さんは、平成20年に中斉に耕作放棄地を取得し、奥様と二人三脚で再開発を始め、翌年3月、整備した土地に遊具やツリーハウスなど子どもたちの遊び場や工作体験の場を造り「ケロンケロンの小さな村」を開村しました。その後も、隣接する放置山林を整備し子どもたちが自然と戯れる場を広げ、地産地消や六次産業化に取り組むなど、地元だけでなく県内外から多くの家族連れが訪れる場所となっています。また、地元保育園児による植樹活動や能登高校の実習授業の受入れなど、地域と連携した活動を積極的に行っています。

心地よい里山づくりには文化活動が欠かせないと感じている上乘さん。「①農業の6次産業化で小規模農家の自立②観光振興で地域の活性化③自然体験で子どもたちの健全育成」の3本柱に加え、4つ目の柱として音楽や美術などの文化活動の拠点化を進めたいとのこと。「これからは里山の再生を続け、子どもたちが遊び、学べる場所をつくっていききたい」と話しました。

天野さん 令和3年度「文化庁長官表彰」受賞

長年にわたり、ユネスコ無形文化遺産「アマメハギ」の保存伝承に努めてきた「秋吉地区アマメハギ保存会」顧問の天野登さん(=秋吉=)が令和3年度文化庁長官表彰を受賞しました。12月15日、役場を訪れ、大森町長と眞智教育長に受賞の喜びを報告しました。

この表彰は文化活動に優れた成果を挙げ、文化の振興に貢献した功績をたたえるもので、全国で74人が表彰されました。

天野さんは、担い手の育成に努め、自宅での所作を公開するなど、アマメハギ行事の保護・継承に尽くしてきました。平成30年11月に「能登のアマメハギ」がユネスコ無形文化遺産となり、現在「来訪神行事保存・信仰全国協議会」理事も務めています。「受賞は地区や保存会の皆さんのおかげ。体が続く限り保存と伝承に努めたい」と話しました。



文化庁長官表彰を受賞した天野さん

入札結果

11月15日～12月14日

契約金額500万円以上の入札結果です。

全入札結果は町ホームページに掲載しています。

☎企画財政課

☎62-8535

件名	場所	担当課	契約額	落札者
令和3年度 緊急自然災害防止対策事業 普通河川波並川 護岸工事	波並	建設水道課	7,051,000円	札木建設
令和3年度 へき地拠点病院設備整備費補助事業 フルデジタルマンモグラフィ装置・画像ワークステーション 購入	宇出津	宇出津総合病院	25,278,000円	丸文通商(株) 金沢支店
令和3年度 能登町老人福祉センター「山せみ荘」 跡地 原形復旧工事	黒川	健康福祉課	5,929,000円	(有)宮口建設
令和3年度 旧瑞穂小中学校敷地 用地確定測量業務	瑞穂	教育委員会事務局	6,380,000円	(有)武田測量設計事務所
令和3年度 旧三波小学校敷地 用地確定測量業務	波並	教育委員会事務局	5,610,000円	(有)武田測量設計事務所

和 だしを味わう和食授業 食の基本「だし」を学ぶ

町では、子どもの健康づくりネットワーク事業の一環として、町内の小中学校で食育連携教室を行っています。12月3日、能都中学校で和食についての体験講座が行われ、1年生49人が、和食の味の決め手となる「だし」について学びました。生徒らは、講師を務める町ふれあい公社の調理師らと一緒にだしをとり、うどんや車麩の卵とじを調理しました。温かい料理とだしの味わいに、体も心もほっこりしたようです。



昆布と鰹節でとった「だし」を使い調理する生徒たち

能登牛牛丼を笑顔で味わう児童たち



特 「オール能登町産の能登牛牛丼」給食 産品で町への愛着深める

11月29日、「いい肉の日」に合わせて、町内全小中学校、保育所で能登牛牛丼給食が提供されました。能登町産の能登牛をメインに、能登牛の堆肥を使った特別栽培米「能登姫」、能登町産の玉ねぎを使って作られた牛丼です。柳田小学校では、能登牛生産者協議会の中瀬英巳会長・平林将副会長らが訪れ、児童と一緒に給食を味わいました。児童らは楽しみにしていた牛丼に大満足の様子でした。

祝福を受け笑顔を見せる高木さん



100歳ご長寿 いつまでもお元気で

12月5日、宇出津の高木キクエさんが100歳を迎えられ、自宅で町長から長寿祝い状と花束を受け取りました。

高木さんは、週に10回お風呂に入り、食べ物の好き嫌いはなく、特に肉・刺身が好きで、家族より食べることもあります。この日は、お子さん4人、ひ孫2人、いとこ2人がお祝いに集まり、高木さんは、大勢からの祝福を受け、嬉しそうな様子でした。

20 宇出津「こどもみらいセンター」 周年をダンスや手話で祝う

12月4日、こどもみらいセンターの20周年記念イベントが開かれ、親子連れら約100人が参加しました。日本航空高校石川「ウイングダンスカンパニー」の生徒10人がダンスを披露したあと、レッスンを始めました。児童らは30分ほどで覚えたダンスを披露し、会場全体から大きな拍手が起きました。児童による手話ソングやスライドショーも行われ、20周年の節目を全員で祝いました。



高校生らによるレッスントイム。このあと全員で披露した

伝 松波小3年生「アマメハギ伝承館」見学 統行事「アマメハギ」に理解を深める



長谷会長の説明を熱心に聞く児童ら

公民館紙芝居部会による紙芝居が披露されました。紙芝居に見入っていた児童らは、メンバーが扮した鬼が登場すると、歓声を上げ、中には怖そうにしている子もいました。

実際の行事では、子どもが鬼に扮し、お菓子やお小遣いをもらえると聞き「やってみたい」と話す児童もいました。

紙芝居中に登場した鬼に歓声上がる



鮮 宇出津っ子キャンドルアート やかに浮かび上がりました

11月19日、宇出津小学校6年生とPTA役員らが協力して、校庭にキャンドルアートを制作しました。今回のデザインは、キリコをかつぐ「のっとりん」コロナが終息し、来年こそは大好きなあばれ祭が行われるようにとの願いが込められています。約3千個のろうそくが並べられ、日暮れを待って訪れた保護者や住民らは、赤・青・黄・緑など色鮮やかなキャンドルアートの幻想的な空間に浸っていました。



キリコをかつぐのっとりんが色鮮やかに浮かび上がった

住民に調査の成果を報告する早大生



地 成果報告会 早大森林環境科学研究室 外住民との共同作業を提案

当目に広がる棚田の維持や森林資源を活用した振興策を検討してきた早大森林環境科学研究室的報告会が、11月7日、当日の行念寺で開かれました。

学生11人が農業の担い手確保や関係人口の創出に向け、地区外の住民が参加して農作業を共同化する「週末農家」や、山菜採りツアーの実施などを地元住民に提案。NPO法人「当目」の尻田幸雄代表理事は「できることから取り組んでいきたい」と話しました。



国光庚申講中の紙本着色青面金剛画像

江戸時代の明和9年(1772年)に作成されたもので、能登町指定文化財(絵画)。正面には、青面金剛が描かれ、腕は4本(一面四臂)、鉈杵、剣、法輪、羅索という仏具を持つ。形相は忿怒という怒りの表情で、目は額にもう一つ描かれた三眼、髪は炎のような焰髪に描かれている。腰のあたりには2頭の龍をまとい、両足で邪鬼という邪悪な鬼を踏みつけている。両脇には眷属の二童子、前面には4人の鬼(四鬼神)を描く。

絵の構成は一般的なもので、簡素な描き方は民間で受け継がれてきた素朴な信仰の姿を思わせる。なお、寺平等寺には百万脇と重年の青面金剛が保管されている。

能登町内の真言宗檀家を中心として、庚申講という風習があります。庚申信仰は中国の道教を起源とするとき、人の身体に潜む「三尸の虫」が60日に一度巡ってくる庚申の夜、体を抜け出して天帝に罪科を報告するといわれています。そして、罪科の軽重によって寿命を短縮されるというところから、庚申の夜は眠らずに過ごさなければならぬとされたのです。

この信仰は、平安時代に日本へもたらされ、当初は貴族社会の中だけでした。それが、中世の末から次第に庶民の間に広がり、江戸時代には全国的な広がりを見せました。庚申の夜を周辺に住む人々が集まってきた素朴な信仰の姿を思わせる。なお、寺平等寺には百万脇と重年の青面金剛が保管されている。

■庚申信仰

その参拾参

教育委員会事務局 ☎62-8537

のどちようの歴史と文化のトビラ

のと里山空港

のと里山空港 賑わい創出実行委員会 ☎0768-26-2303



■1日(土)・(祝) 新年初フライト! ぜんざい振る舞い

「ぜんざい食べにちょっと寄ってかんけえ!」 能登大納言小豆ぜんざい 場所 3階レストランあんのん 時間 9:00~なくなり次第終了

■9日(日) のっぴーグラスづくり 「アマビエのっぴー」と

12種類の絵柄 時間 10:00~12:00 13:00~15:00 場所 のと里山空港 4階 費用 無料 一家族1個程度、限定50個

◆参加事前予約を受付します。

うみとさかなの科学館

☎62-4655



■今月の教室

おさかなパズル工作

遊びながら魚について学べるよ!



海藻しおり工作 好きな海藻をしおりにしよう!

受付時間 9:30~11:00 13:00~15:30

費用 無料 休館日 毎週月曜日

(10日(日)は開館します)

のと海洋ふれあいセンター

☎74-1919 FAX74-1920

E-mail: nmci@notomarine.jp

■ヤドカリ学級

磯でヤドカリをみつけよう!



磯の浅場で見られるヤドカリとエビの仲間を採集して観察します。

日時 2月20日(日)

時間 10:30~12:00

対象 家族または5人程度のグループ3組程度

場所 のと海洋ふれあいセンター

費用 無料 ※高校生以上210円

◆電話は1月4日から、メールやFAXでは1日から受付します(先着順)。

続☆星のささやき

「おうし座を見つけよう!!」

1月の午後7頃の東の空に"おうし座"が見えています。おうし座は星占いの星座としても有名です。

ギリシア神話の最高神ゼウスはエウロパという女性に一目惚れし、白い牡牛に変身して近づきました。その後ゼウスとエウロパは海を渡り、クレタ島へ到着します。2人が渡った地域をエウロパにちなんでヨーロッパと言われています。

おうし座の右目に輝くオレンジ色の星はアルデバランです。アルデバランは太陽の直径の約40倍の大きさもある赤色巨星です。星の一生を終える間際のお年寄りの星です。

おうし座の背中には星の集団"すばる"が見えます。車の会社スバルのロゴには6つの星が描かれて



います。夜空に見えるすばるも目が良い人なら6,7個の星の集まりに見えます。晴れた日にぜひ探してみましよう。

星の観察館「満天星」 ☎76-0101



宇宙の不思議 無料で体験

■第15回町民エンジョイテニス大会

開催日 1月16日(日) 試合開始9:00

会場 能登町屋内テニスコート (WAVE のと)

参加資格 中学生以上

※ペアでの申込みは受付しません。

当日抽選で決定します。ソフトテニスの方大歓迎!!

参加費 1人 1,500円

申込締切 1月9日(日) 17時まで

問合せ・申込先

能登町テニス協会事務局 ☎62-3884

e-mail notota-tennis@noto-tourism.com

■令和3年度町民ペタンク大会

開催日 1月30日(日) 受付8:30~

会場 内浦体育館

対象 能登町在住・在勤・在学の人 1チーム3~6人

参加費 無料 申込締切 1月14日(金)

申込先 各体育館、公民館、教育委員会事務局へ

教育委員会事務局 ☎62-8537、FAX62-8538

◎要望があれば、スポーツ推進委員が無料でペタンクを教えます。能登町まちづくり出前講座(講座名「ニュースポーツの紹介」)を通じてお申し込みください。申込書は町ホームページ、各支所、公民館に設置してあります。



入場無料

ゆーりんピック2021美術展を開催します

新型コロナウイルス感染症の拡大により延期していたゆーりんピック2021美術展を開催します。

◇ゆーりんピック2021美術展 優秀作品展

金賞および銀賞を受賞し、本来であれば全国健康福祉祭岐阜大会(ねりんピック)で展示される予定であった10作品を展示 会期 令和4年2月4日(金)~6日(日) 9:30~17:00 会場 石川県立美術館 広坂別館

◇ゆーりんピック2021美術展

6部門(日本画・洋画・工芸・彫刻・書・写真)の74作品を展示 会期 令和4年3月4日(金)~6日(日) 9:00~16:00 会場 しいのき迎賓館 1階しいのきプラザ・2階イベントホール

「ゆーりんピック」とは

高齢者の積極的な健康づくりと生きがいづくりの高揚を図ることを目的として、平成23年から実施している、地域や世代を超えて交流が深められるスポーツ・文化の交流大会です。

ゆーりんピック実行委員会 ((社福)石川県社会福祉協議会長寿生きがいセンター内) ☎076-258-3135



【輪島税務署の申告相談は2月16日④から】

期間 2月16日④～3月15日④
 受付時間 9:00～16:00 土・日・祝日除く
 ○会場への入場の際には「入場整理券」が必要となります。入場整理券は会場で当日分を配布するほか、国税庁のLINE公式アカウントでのオンライン事前発行も行っていますので、ぜひご利用ください。なお、「入場整理券」の配布枚数には限りがあります。「入場整理券」配布状況に応じて、後日の来場をお願いする場合があります。

LINE公式アカウント
 友達追加はこちらから →



○申告会場への来場は、2月中をお勧めします。
 (3月に入ると会場の大変な混雑が予想されます。)
 ○1月から3月までの間は、申告相談の予約は受け付けていません。ご自身で作成された還付申告書は1月から受付します。

【マイナンバーの記載が必要です】

・申告書にはマイナンバーの記載と本人確認書類(「マイナンバーカード」または「通知カード」(*)+運転免許証)などの提示または写しの添付が必要です。各種申請書や届出書も同様です。
 ・申告書等へのマイナンバーの記載は、申告者ご本人のほか、控除対象配偶者、扶養親族および事業専従者などのマイナンバーも必要です。
 (*)「通知カード」は、令和2年5月25日に廃止されていますが、通知カードに記載された氏名・住所などが住民票に記載されている内容と一致しているものに限り利用できます。

【医療費控除の明細書の添付が義務化されました】

医療費控除を受ける場合には、医療費の領収書の提出の代わりに「医療費控除の明細書」の添付が義務化されています。
 ※医療費控除の明細書に記載の領収書は、自宅で5年間保存する必要があります。
 ※医療保険者等から交付を受けた医療費通知を添付すると、明細書の記載または入力を省略できます。

＼相談はチャットボットや電話でもできます！

○チャットボットでの相談(令和4年1月上旬公開予定)



ご質問を入力いただければ、AIを活用した「税務職員ふたば」がお答えします。

税務職員ふたば

【確定申告書は、国税庁ホームページで作成】

【自宅ですべて申告】
 国税庁ホームページ (http://www.nta.go.jp/) の「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って金額等を入力すれば、税額等が自動計算され、確定申告書等が作成できます。作成した申告書等は、印刷して郵送等により税務署に提出できるほか、e-Taxを利用して送信することもできます。

【スマホでスマート申告】

給与所得がある方、雑所得がある方などは、マイナンバーカードを利用していつでも行える、スマホでの申告が便利です。専用画面でスムーズに入力できます。スマホのカメラで源泉徴収票が自動入力でき、さらに早期還付されます。

スマホを利用した
 申告はこちらから →



◇マイナンバーカードをお持ちでない方は、事前に輪島税務署でID・パスワード方式の手続を行っていたければ、e-Taxをご利用いただけます。

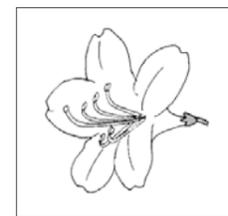
【北陸税理士会輪島支部による無料税務相談】

当日は税務相談のみとなっていますが、お気軽にご利用ください。

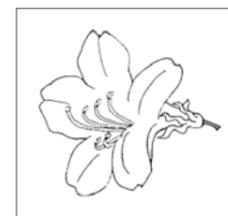
開催日時	開催場所
2月13日④ 10:00～12:00 13:00～16:00	ワイプラザ輪島店 (輪島市宅田町41) ショッピングプラザ・シーサイド (珠洲市飯田町1-1)

【公的年金等を受給している方へ】

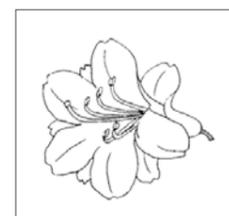
公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下で、かつ、公的年金に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下であるときには、確定申告書を提出する必要はありません。
 ※所得税及び復興特別所得税の還付を受けるためには、確定申告書を提出する必要があります。
 ※確定申告の必要がない場合であっても、住民税の申告が必要な場合があります。詳しくは、町税務課(☎62-8518)にお尋ねください。



「一重」… あさひ
 「能登の朝陽」



「蓑咲き」… ゆうひ
 「能登の夕陽」



「二重」…
 「能登あかり」



名称を発表する大路篤夫理事長(左)

のとキリシマツツジ
 『けら性』3品種 名称決定

のとキリシマツツジのうち、能登独自の進化を遂げたとされる「けら性」3品種の名称が決定し、11月22日、役場で発表されました。「けら性」は、他品種より赤色が薄く、幅広い花びらが特徴です。NPO法人のとキリシマツツジの郷が令和2年8月から9月にかけて公募し、全国から寄せられた669点から選ばれました。
 一重は「能登の朝陽」、蓑咲きは「能登の夕陽」、二重は「能登あかり」。朝陽は能登の上昇、夕陽が海外への雄飛、あかりは能登の明るい未来を表し、併せて、花びらの変化の過程と朝↓夕↑夜という時の流れを重ね合わせています。命名された3品種は、ロンドンに本部を置く「国際栽培品種登録機関」に品種登録されました。
 同団体の大路篤夫理事長は「花と太陽の色がぴったりに合う。能登の活性化につなげたい」と話しました。

国際登録証明書
 を公開します

英国の国際栽培品種登録機関による「国際登録証明書」3枚を柳田総合支所に展示します。

会場 柳田総合支所
 エントランスホール

期間 1月11日④～28日④
 (平日のみ)

町内4つの施設で 能登町温泉めぐりスタンプラリーを開催します

町内にある4つの温泉を対象に期間限定でスタンプラリーを実施します。グルメや体験も楽しみながら、泉質が異なる魅力的な温泉をめぐって豪華賞品をゲットしよう!!

実施期間
 令和4年1月8日④～
 4月10日④まで
 *抽選日は4月24日④

対象施設
 「真脇ポーレポーレ」：縄文真脇温泉
 国民宿舎能登「やなぎだ荘」：柳田温泉
 セミナーハウス「山びこ」：能登黒川温泉
 のと七見健康福祉の郷「なごみ」：のと七見健康の湯

参加方法
 温泉施設などに設置された専用カードにスタンプを押してもらいます。4つ達成ごとにタオル1枚プレゼント! 抽選でさらに賞品が当たります。

☎町観光協会(ふるさと振興課内) ☎62-8526

姉妹都市・長野県信濃町で 「しなのまち宿泊割引キャンペーン」を実施中

期間中、お一人様1泊3,000円以上の宿泊プランで宿泊料の割引が受けられます。能登町民の方は、姉妹都市割(500円)でさらにお得です。この冬は、信濃町でウィンタースポーツを楽しみましょう。

キャンペーン期間
 令和4年3月6日④まで

※期間に限らず予算の上限に達した場合は終了となります。
 ※新型コロナウイルスの感染状況により内容を変更することがあります。

☎長野県信濃町産業観光課 ☎026-255-3114

宿泊料金プラン	通常割引額	能登町民の方
1泊10,000円以上	3,000円	3,500円
1泊6,000円以上10,000円未満	2,000円	2,500円
1泊3,000円以上6,000円未満	1,000円	1,500円

【能登町役場】

〒927-0492
宇出津ト字 50 番地 1
☎ 62-1000 FAX62-4506
4階 議会事務局 ☎ 62-8540
3階 総務課 ☎ 62-8532
危機管理室 ☎ 62-8533
秘書室 ☎ 62-8534
企画財政課 ☎ 62-8535
教育委員会事務局 ☎ 62-8537
2階 建設水道課 ☎ 62-8523
農林水産課 ☎ 62-8524
農業委員会 ☎ 62-8525
ふるさと振興課 ☎ 62-8526
地域戦略推進室 ☎ 62-8527
1階 住民課 ☎ 62-8510
会計課 ☎ 62-8511
健康福祉課
医療 ☎ 62-8512
児童福祉 ☎ 62-8513
健康推進 ☎ 62-8514
福祉 ☎ 62-8515
包括支援センター ☎ 62-8516
介護保険 ☎ 62-8517
税務課
納税 ☎ 62-8518
収納 ☎ 62-8519

■柳田総合支所 ☎ 76-8300
■情報ネットワークセンター
CATV放送室 ☎ 76-8301
■内浦総合支所 ☎ 72-2500
■小木支所 ☎ 74-1111
■鶴川支所 ☎ 67-2221

Table with columns for month (4月 to 3月) and tax types (税金, 軽自動車税, etc.).

差別や偏見のない世界に 人権作文コンテスト優秀作を表彰

○全国中学生人権作文コンテスト石川県大会
金沢地方法務局長および県人権擁護委員連合会長表彰
入選 嶋垣由愛さん(能都中3年)
山城杏友さん(小木中2年)
金沢地方法務局長および県人権擁護委員連合会長感謝状
小木中学校
○全国中学生人権作文コンテスト
金沢地方法務局輪島支局長および輪島人権擁護委員協議会長表彰
上記の2人と 瀧内優夏さん(能都中3年)
寺下乃愛さん(能都中3年)
中田百華さん(能都中3年)



12月6日、ショッピングタウンアルプで街頭啓発活動が行われました。大森町長が1日人権擁護委員を務め、法務局輪島支局長や人権擁護委員らと人権啓発グッズなどを配り、買い物客らに理解を呼びかけました。



表彰を受けた(前列右2人目から順に)嶋垣さん、山城さん、瀧内さん、寺下さん、中田さん

災害に強いまちを目指そう!

能登町防災士会

「命を守る」

地震に備えよう～身近な防災対策～

- 1. 地域の防災マップを確認する
2. 避難時の連絡方法を家族と共有する
3. 家の中の減災対策をする
4. 『非常用持ち出し袋』+『備蓄品』を備える

非常持ち出し袋の例

- ①懐中電灯②非常食③飲料水
④救急用品⑤衛生用品⑥モバイルバッテリー
⑦携帯ラジオ・予備電池⑧運動靴⑨現金
⑩ヘルメット⑪アイマスク・耳栓
⑫マスク⑬ビニールシート⑭ライター等
⑮タオル⑯軍手⑰衣類⑱雨カッパ

備蓄品の例

- ①飲料水②生活用水③非常食
④衛生用品⑤アルミ箔・ラップ
⑥カセットコンロ・ボンベ⑦簡易トイレ
⑧トイレットペーパー・ティッシュペーパー
⑨ガムテープ・段ボール⑩古新聞
⑪工具⑫救急用品⑬ビニールシート

能登町防災士会事務局(総務課危機管理室内) ☎ 62-8533

議

会

令和3年
第8回11月会議・
第9回12月定例会議

を述べ、諮問2件は人事案件のため初日に採決し、適任とされました。議案13件、請願1件は各常任委員会に付託されました。
15日に行われた採決で、議案13件は原案のとおり可決され、請願1件が採択されました。議会提出議案1件が追加され原案のとおり可決されました。

可決された議案・13件

- 令和3年度能登町一般会計補正予算(第6号)
令和3年度能登町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
令和3年度能登町下水道事業会計補正予算(第1号)
能登町認可地縁団体の印鑑の登録及び証明に関する条例の制定について
能登町情報公開条例の一部を改正する条例について
能登町印鑑条例の一部を改正する条例について
能登町国民健康保険条例の一部を改正する条例について
公の施設の指定管理者の指定について(のと九十九湾)
公の施設の指定管理者の指定について(たなき荘、笹ゆり荘、小木テイ)
公の施設の指定管理者の指定について(藤波テイ、七見テイ)
公の施設の指定管理者の指定について(体育文化施設)

- 公の施設の指定管理者の指定について(柳田体育館・野球場)
適任とされた諮問・2件
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて(坂下秀治・羽根)
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて(坂尻敏枝・小間生)
採択された請願・1件
ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための2022年度政府予算に係る意見書採択について
可決された議会提出議案・1件
少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書

令和3年度能登町一般会計補正予算(第5号)
新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯への臨時特別給付金に係る所要経費として8,118万4千円の増額。補正後の総額は15億1億879万円です。

第9回能登町議会12月定例会議

第9回能登町議会12月定例会議は、12月6日に開会し、15日までの10日間と会期を定め、一般会計補正予算や条例の制定・改正など議案13件、諮問2件、請願1件が上程されました。大森町長が議長・諮問についての提案理由

「防火」に関する作品コンクール

秋の火災予防運動に合わせて、奥能登広域圏事務組合消防本部による、「防火」に関するコンクールが行われました。入賞者を紹介します。(町内関係者のみ掲載しています)

- 書道(小学生の部)
佳作 ▶横山 理秀(柳田小5年)
○書道(中学生の部)
佳作 ▶杉本 玲(能都中1年)
▶布久保 侑美(松波中2年)

県消防団活動発表会

12月5日、白山市鶴来総合文化会館クレインにて、第19回石川県消防団活動発表会が行われ、県内各消防団の代表12名が発表しました。町消防団からは「誰かのために」と題し、柳田分団の東世宗団員が参加し、優秀賞を受賞しました。



優秀賞を受賞した東団員

令和3年度

「石川県消防団入団促進一斉広報キャンペーン」統一標語が決定しました!

「地域愛 みんなを守る 消防団」

能登町消防団員募集中!
皆さんの力が必要です!

能登消防署 ☎ 76-0085

